

プロも絶賛!!

カイドシリーズ Ver.1

オーガニック スーパーカイド

オーガニックスーパーカイドは良質な有機物を発酵、熟成させ(ゼオライト+ミネラル+微生物)をバランスよく配合させた理想の有機資材です。

土作りに追肥に使用でき土壌をいきいきとさせ、活力ある健康な土として生まれ変わり豊かな収穫が期待できます。



果樹、蔬菜類、あらゆる植物がいきいきと地力の増進、土壌改良、肥料効果、有効微生物の増殖にと、プロの方々に絶賛していただけます。

株式会社 カンサイ 園芸事業部

広島市佐伯区五日市町石内460番地

TEL (082) 941-1641

FAX (082) 941-1715

E-mail:kansai@ekansai.co.jp

URL:http://www.ekansai.co.jp

[注] 施用の際は使い方を目安に土壌にあわせてご使用ください。

コンポストから素材産業へ

連続式 炭化装置

特許出願中



～ 新しいリサイクルのあり方を提案 ～

提案イメージ



機能性資材

炭化物に、当社が開発した有用微生物を添加させることにより、無農薬・減農薬栽培が可能となります

◆ 当社製品：植物活性炭「GUARD」ガード

□ 炭化装置・植物活性炭についてのお問い合わせ先

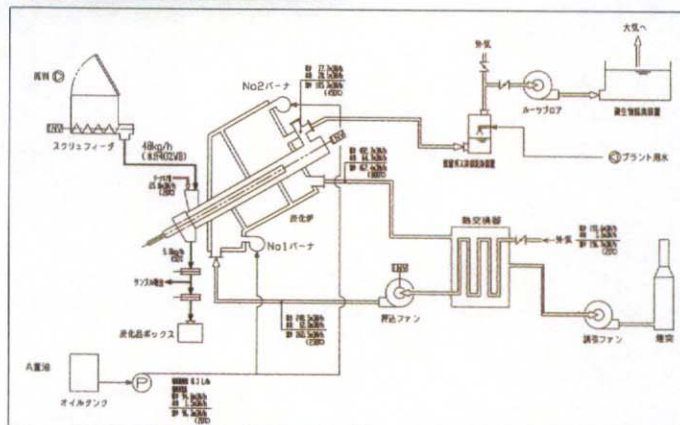


株式会社 カンサイ
E-プロジェクト 企画開発室

装置の特徴

- ・従来の装置より熱効率や容積率が良い
- ・従来の装置よりランニングコストが安い
- ・既存の発酵装置との組み合わせが容易である
- ・低温下で炭素量95%以上が可能となる

フローシート



〒731-5102 広島市佐伯区五日市町石内460
Tel 082-941-1641 E-mail kansai@ekansai.co.jp

農業経営
フューチャー
ファーム

都市と農村を結んだ 新しいリサイクルのあり方 を私たち自ら実践します。

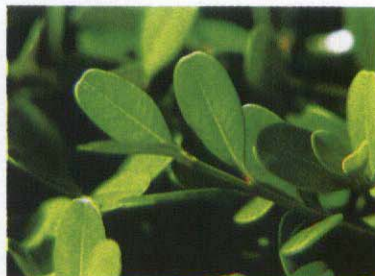
リサイクルは、ひとつの自治体や地域内だけで完結するものではありません。人間の身体が、吸収した毒素を全身の循環作用によって浄化してゆくように、私たちは地域を超えた大きなスケールでリサイクルを捉えています。地域と地域、都市と農村が互いにカバーしあいながら、効率的なリサイクルを行なう社会の仕組みづくりに、今、私たちは取り組もうとしています。

例えば、都市部で発生する廃棄物を肥料や素材、エネルギーとして再生し、農村へ送ります。農村では、それらを



使って、農地を拓き、作物を生産します。そして、生産された作物は、都市部の消費者に提供される…というように、従来の概念を超えた、新しいリサイクルシステムを私たちは実践してゆきます。

その舞台がフューチャーファームです。緑豊かな大地をフィールドに、我々自身が農業に取り組んでゆきます。農業従事者と都市生活者をつなぐパイプ役を果たしながら、物資の交換に努めると共に、情報や人の交流を図り、リサイクルへの人々の認識を深めてゆきたいと思えます。私たちの活動が呼び水となって、リサイクルの輪がやがて全国に広がることを夢見ています。



-0⁺∞...ing

肥料
製造販売

有機汚泥を再利用した 肥料の生産で、21世紀の 農業を支えてゆきます。

当社がリサイクル事業に最初に着手したのは、廃棄物である有機汚泥をバイオの力を借りて有機肥料に再生することからでした。現在、倉橋工場には微生物発酵及び脱臭のための最新鋭の設備を設置し、安定的に肥料を生産しています。ここで生れた製品は、「改土」というブランド名で販売され、環境にやさしい肥料として、農家やゴルフ場等に利用されています。



ロータリー醗酵機。



活性有機肥料「改土」カイドシリーズ
(オーガニックスーパーカイド)



きなり村 研究紹介

きなり事業

㈱カンサイの提案するきなり事業とは、都市部で発生する未利用有機資源を肥料や素材、エネルギーとして再生し、農村へ提供します。農村では、それらを使って農地を拓き、作物を生産し、都市部の消費者へ作物を提供します。このような都市と農村を結んだ新しいリサイクルシステムを提案・実践していく事業です。**きなり村**では、自己完結型の循環社会を実現化していきます。



植物活性材『ガード』

植物の土壌病害を抑制する微生物を当社製造販売の肥料中から発見し、無農薬栽培の補助材として商品化を進めています。食の安全と健康を配慮した商品です。



アーティチョーク

『アーティチョーク』はヨーロッパ原産のキク科植物です。きなり村には日本最大のアーティチョーク畑があります。現在12,000本栽培しています。環境配慮型のモデル事業としても機能している畑です。アーティチョークは多くの可能性を秘めており、多様な商品開発を進めています。



連続式炭化装置

未利用有機資源（刈芝、剪定枝）は従来焼却処分されてきました。そこで、この度未利用資源を連続的に炭化する装置を開発しました。製造した炭は機能性微生物を吸着させた後、元の芝生へ返します。減農薬が期待できます。



バイオ燃料製造装置

当社で開発したバイオ燃料製造装置は、廃食用油や植物種子からバイオ燃料を製造する装置です。石油エネルギーの枯渇、大気排出物による地球温暖化と環境悪化に向け、当社では、地球の未来に向けて環境保全と新しいクリーンエネルギーの開発に積極的に取り組んでいます。